



公益社団法人

日本語教育学会

資料13

公益社団法人日本語教育学会



公益社団法人

日本語教育学会

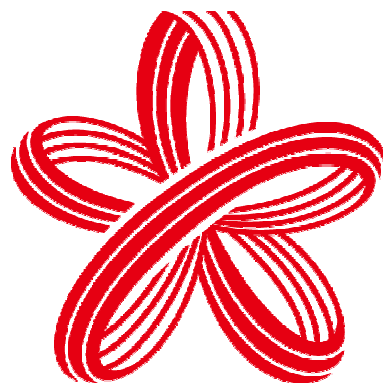
使命

人をつなぎ、社会をつくる

学会像

共に集い、行動する学会

学会のロゴマーク





公益社団法人

日本語教育学会

概要

- 名称：公益社団法人日本語教育学会
- 設立：1962年
- 会員数：約4,000
- 事業方針：学術研究、教育実践、情報交流の促進
- 事業：大会、支部活動、チャレンジ支援、学会誌、調査研究、表彰、社会啓発、連携協力、広報



公益社団法人

日本語教育学会

受託研究事業

- 文部科学省「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」
- 文化庁「日本語教育学会の人材，知財，ネットワークを活かした中堅日本語教師のための研修事業」
- 公益財団法人日本漢字能力検定協会「BJTビジネス日本語能力テストのテストモニター及び調査・研究業務」



公益社団法人

日本語教育学会

外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業

- 事業実施期間：2017年7月～2020年3月
- 成果物（予定）：教員養成のモデルプログラム開発、普及、運用・活用に関するガイドブック作成

日本語教育学会の人材，知財，ネットワークを活
かした中堅日本語教師のための研修事業

- 事業実施期間：2018年7月～2021年3月
- 成果物（予定）：中堅日本語教師に
対する研修プログラム



公益社団法人

日本語教育学会

BJTビジネス日本語能力テストのテストモニター及び調査・研究業務

- 事業実施期間：2017年4月～2019年3月
- 成果物：①テストモニター→モニターの結果報告②BJTに関するCan-do statements調査・研究業務→調査報告書



公益社団法人

日本語教育学会

政策に対する意見

- 基礎日本語教育に関する専門機関の関与の制度化の必要性
- 資格制度や学校・団体等の認証制度改善による日本語教育の質の保証の制度化の必要性
- 中長期の社会づくりのビジョンに基づいた外国人受け入れ政策および言語政策の検討の必要性